

2024年10月23日

世界銀行総務殿

クライメート・リアリティ・プロジェクトおよび世界中の数百万人の活動家と支援者を代表して、世界銀行グループ(WBG)に対し、化石燃料への資金提供を停止し、クリーンエネルギーへの投資を促進するよう要請します。これにより、パリ協定の目標である気温上昇を1.5度以下にすることを達成するための道筋を示すことができると考えています。

我々は、世界銀行グループが気候変動の課題に対処するための世界的なシステムの変革を推進する独自の立場にあると信じています。世界銀行グループがアジェイ・バンガ総裁の下で気候資金や「居住可能な地球(livable planet)」での貧困撲滅に関して行った重要なコミットメント、特に気候関連プロジェクトへの資金提供を総資金の45%に増加させ緩和策と適応策の融資をバランスさせるコミットメントを示したことを歓迎し、称賛します。

しかしその一方で、気候危機の深刻さを考えると、世界銀行グループは直ちにその取り組みの規模と緊急性をさらに高める必要があります。私たちは、世界銀行改革ロードマップ(Evolution Roadmap)を効果的な政策に変換するための継続的な進展を強く支持し、2024年の年次総会を利用して、持続可能な開発と野心的な気候対策を促進するための改革を推進することを要請します。

具体的には、以下の4つの重要な取り組みを要請します：

1. **すべての化石燃料を借入者に対する除外支出のリストに追加し、透明性を確保するために独立した検証を伴う監査を義務付ける。**この除外リストは、世界銀行グループと借入者との間の法的拘束力のある財政契約の一部となるべきです。特に政策融資や金融仲介業者を通じた間接的な支援を回避する上で、これは大きな一歩と明確な政治的合図となるでしょう。化石燃料の新たな開発やインフラは、今後数十年にわたり温室効果ガスの排出を継続させるものとなり、エネルギー転換に伴いグローバルサウスの国々にとっては廃棄すべき高額な資産となるでしょう。
2. **気候変動への対応を目的とした資金提供を年間総資金の少なくとも50%に恒久的に引き上げ、気候変動による影響を受けやすい脆弱な国への公正でアクセス可能な信用枠を拡大する。**他の国際開発金融機関はすでにこの基準を達成しており、世界銀行グループも同様にするべきです。未活用の資源を動員し、信頼を築くために、WBGは気候資金(Climate Finance)の完全な透明性を達成するために大規模な取り組みを行うべきです。これを支える主要な取り組みとして、世界銀行グループは、2025年および2030年に向けて気候資金(および優遇融資)の拡大目標を設定し、全体のポートフォリオ内で優先すべきシステムに基づいた融資を行うべきです。資金の贈与と貸付は、今後の10年間で必要となる化石燃料からの脱却や重要な適応ニーズを加速させることに重点を置くべきです。

資金は、2021-2025年の気候変動行動計画(Climate Change Action Plan)で強調されていた優先システムに基づいて、緩和策と適応策の間で均等に分配され、レジリエンスを強化し、排出量を増やさないようにする必要があります。資金は贈与を優先して行い、融資は低コストで、支援を必要とするすべての国が利用できるようにする必要があります。このアプローチにより、気候変動に脆弱な国々が気候災害後の完全な回復と再建を妨げる債務返済の重荷に縛られることを防ぎ、多くの国が絶望的な貧困の悪循環に陥るのを避けることができます。

3. **国際開発協会(IDA)への資金拠出を、1.5度の道筋に沿ったレベルで確保することにコミットする。** この資金は、気候変動に脆弱な国の適応と緩和のニーズをサポートし、世界銀行グループの使命を進展させる上で重要です。贈与による資金提供を優先し、その次に非常に優遇された融資を行うべきです。受け入れ国が追加の債務を抱えないよう、あらゆる対策が講じられるべきです。
4. **市民主導の説明責任と救済措置へのコミットメントを示す。** 世界銀行グループは既存の独立した異議申し立てメカニズムを強化し、資金提供プロジェクトがもたらす意図しない負の影響を特定し、学ぶ努力を強化する必要があります。意図しない被害を是正するための人を中心とした救済枠組みを確立することも不可欠です。これは、公正で持続可能な開発を確保するためだけでなく、世界銀行グループの使命と活動に対する信頼と支持を築くためにも重要です。

パリ協定から10周年が間近に迫る中、その目標を達成できる可能性は日ごとに狭まっています。世界銀行グループの断固とした行動は、国々や他の金融機関に、重要な時期に気候変動に対する行動を推進するための大胆なコミットメントを促すことができます。

どうか、2024年の年次総会で公的気候資金とアクセスを増やす努力を続けてください。残された時間はわずかです。

敬具

African Climate Reality Project
The Climate Reality Project Australia & Pacific
The Climate Reality Project Brazil
The Climate Reality Project Canada
The Climate Reality Project Europe
The Climate Reality Project Indonesia
The Climate Reality Project Japan
The Climate Reality Project Latin America
The Climate Reality Project Philippines
The Climate Reality Project United States